

事前の
チェック

- ① 発錆している場合は、錆を完全に落とし、防錆塗料を塗布してから施工してください。
- ② 表面に汚れ、油分がある場合は、除去してください。

■ 施工手順

1. 養生

- ① 床、枠廻り、柱、巾木、見切り等にパテ、接着剤等が付着しないように養生する。



2. 捨て糊処理

- ① 「プラゾール503S」3.5kgを原液又は、10%の水で希釈し、刷毛、ローラーにて下地全面に均一に塗布する。(塗布量の目安:125g/㎡)
- ② 完全に乾燥させる。



3. パテ処理

- ① 「シールパテ」でパテ処理し、欠損部、不陸等を埋め下地を平滑化する。
- ② 完全に乾燥させる。




4. 壁紙貼り

- ① 壁紙施工用接着剤「ルーアマイルド」等を規定量の水で希釈し、糊付機にて壁紙裏面に均一に塗布する。(塗布量の目安:135g/㎡)
- ② 養生袋「カンガルー」内で、壁紙に適したオープンタイムを取った後、壁紙を下地に貼り合わせる。
- ③ ジョイント部を重ね切りする際は、下地を切らないよう「PP下敷きテープ」等を使用する。



※コーナー部分等の剥がれ防止に、「ジョイントコークA」の内コークをお勧めします。

■ 使用商品 (施工㎡数)

● プラゾール503S 

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
220-412	3.5kg(x4)	28㎡/3.5kg (捨て糊)

F☆☆☆☆

● シールパテ 

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
273-702	4kg(x4)	—

● ルーアマイルド 

商品番号	荷姿	施工㎡数の目安
213-701	18kg	180㎡/18kg

JIS-F☆☆☆☆

■ 注意事項

- ① 下地が確実に固定されているか、確認してください。
- ② 表面に汚れが付着している場合は、汚れを落としてから施工してください。
- ③ 施工は5℃以上で行ってください。
- ④ はみ出したシーラー、パテ、接着剤等は直ちに清水にて拭き取ってください。
- ⑤ 亜鉛メッキ鋼板等に織物壁紙等通気性のある壁紙を施工する場合は、結露による錆が生じる恐れがありますので、防錆塗料を塗布してから施工してください。
- ⑥ 「プラゾール503S」捨て糊の付着力が悪い下地の場合、捨て糊前に「プライマーK」を原液にてプライマー処理してください。なお、「プライマーK」を使用する際は事前に下地へ試験塗布し、乾燥後クラフトテープを貼り、剥離しないか、確認した後、施工してください。
- ⑦ 壁紙の種類によっては接着しにくいものもありますので、試験施工した上で施工してください。
- ⑧ 金属ラミネート壁紙、汚れ防止壁紙等の通気性の悪い壁紙等は施工を避けてください。
- ⑨ 極端に湿度が高くなる環境下、あるいは伸縮性の大きい壁紙を施工される場合などは、「ルーアマイルド」等の壁紙施工用接着剤に「プラゾール503S」を10～20%添加し、補強してください。
- ⑩ 壁紙施工後、1週間程度は急激な空調の使用は避け、自然換気に努めてください。
- ⑪ 使用に際しては、各製品の使用方法、注意事項を必ずお読み頂き、十分ご理解いただいた上でご使用ください。